

財 団 報

発行

公益財団法人 足利市民文化財団
栃木県足利市本城3-2145
(足利市教育委員会事務局文化課内)
電話 0284-20-2229

国広の名刀「山姥切国広」と「布袋国広」 足利ゆかりの名刀2振りが揃います。

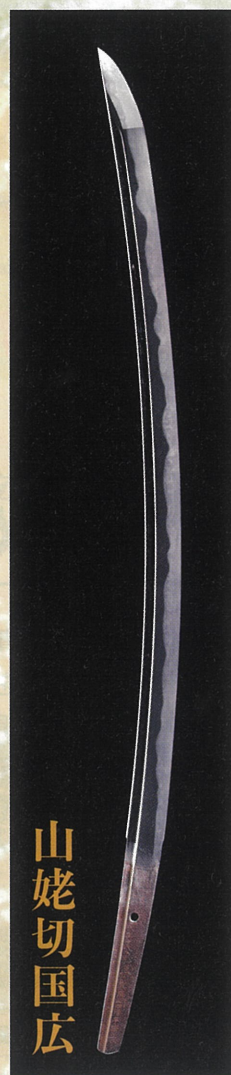
市民文化財団では、足利市にゆかりのある美術品や文化財を収集し、展示事業等を行っております。

足利ゆかりの国重要文化財・刀銘きゅうしゅうひゅうがじゅうくにひろ「九州日向住國廣作」(号 山姥切国広)を、本財団で購入する運びとなりました。

この刀は、1590年に国広あきながが足利城主長尾顕長のために鍛刀したもので、かつて顕長が北条氏直から拝領した備前長船長義の刀を写したものと伝えられています。国広の刀の中で、最も出来の優れた1振りと言われる名刀です。

また、脇指銘につしゅうじゅうしなのかみくにひろ「日州住信濃守國廣作」(号 布袋国広)は、本財団が平成元(1989)年に購入したもので、山姥切国広と同じ年に国広あきながが作刀した布袋の彫刻が特徴的な脇指です。

これまでこの名刀2振りを市立美術館で2回展示したところ、全国から多くの刀剣ファンが足利市に来訪しました。



足利市民文化財団とは

足利市の持つ自然的・歴史的環境や関連する芸術品・文化財等の保護、また芸術・文化の振興、さらに文化施設の整備の促進などを目的に、昭和57年1月に発足し、設立41年目となります。平成25年4月には、新公益法人制度に基づく、公益財団法人の認定を受けました。この間、事業を支える基盤づくりとして募金活動を進め、この預金利子を事業資金として活用しております。今後とも、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

案内板による文化財めぐり

本財団では、市内の文化財の案内板を設置しております。

令和4年度には、旧岡崎家住宅(国登録有形文化財)と木造地藏菩薩坐像(市指定文化財)の案内板を新たに設置しました。

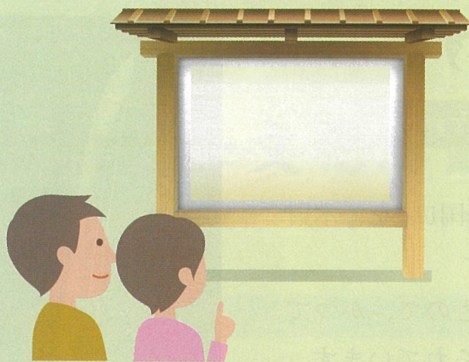
田崎草雲旧宅(市指定文化財)、物外軒庭園(国登録記念物 名勝地)は、秋の紅葉が映えるとても素晴らしい心休まる庭園です。



旧岡崎家住宅



木造地藏菩薩坐像



田崎草雲旧宅



物外軒

所蔵品

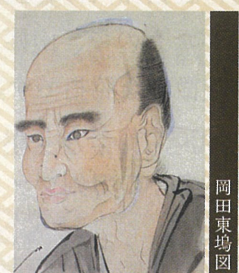
本財団では、貴重な文化財等の足利市外への散逸を防ぐため、本市にゆかりのある貴重な美術品、文化財等の保護事業を進めています。令和4年度現在の所蔵品は、下表のとおりです。

所蔵品種別一覧

種別	員数	取得金額(円)
古文書等	2,219	7,459,890
刀剣・甲冑・銃	7	30,000,000
和鏡等	43	7,500,000
織物等	220	1,700,000
絵画等	80	70,847,000
合計	2,569	117,506,890



田崎草雲
紙本着色牡丹図屏風



渡辺華山
岡田東鳩図



川島理一郎
二美人図



牧島如鳩
魚籃観音図



足利尊氏袖判文書貼交屏風

令和4年度 事業報告 及び 決算諸表承認

令和5年6月28日に開催の評議員会で、令和4年度の事業報告及び決算が承認されました。

市民文化財団設立40周年記念事業

●美術品・文化財の展示事業

「あしかがの歴史と文化 再発見!」の企画展の中で、所蔵している美術品、文化財等についての理解と認識を深めてもらうため所蔵品の展示を行いました。

●文化特別講演会

期 日 令和5年1月15日(日) 講 師 史跡足利学校座主 五味文彦先生
演 題 鎌倉時代の足利氏 入場者数 201人



美術品・文化財の収集・貸出事業

足利市にゆかりのある貴重な美術品の保存及び保護を目的とした収集を行いました。

- ・田崎草雲の絵画2点購入
- ・所蔵品を古河歴史博物館、市立美術館、草雲美術館の展示会他へ貸出をしました。

地域の芸術・文化活動、文化財保護、自然環境保全活動を行う団体等に対する助成事業

次の事業に助成金を交付しました。

●自然環境保全活動への支援

- ・ゲンジホテル等養殖・保護・啓発事業 主催団体：名草源氏ホテル保存会
- ・カタクリ群生地保護事業 主催団体：名草観光協会カタクリ部会

●伝統芸能保存活動への支援

民俗芸能大会実行委員会と足利雅楽会

●足利市民文化祭・優秀作品展

期 間 令和4年10月8日～11月27日
令和5年1月14日～1月29日
主 催 足利市民文化祭運営協議会
場 所 あしかがフラワーパークプラザ、市立美術館他

●各種団体への助成

市内の芸術・文化団体の自主的活動等を支援するため、21団体に対し、文化活動の費用の一部を助成しました。

文化講演会を文化協会と共催で行いました

期 日 令和4年11月5日(土)
演 題 「未来につなぐ市民会館」
ー新たな文化芸術拠点へー
講 師 足利大学教授 渡邊美樹先生



基本財産及び特定資産の増減及びその残高			
本財団の基本財産及び特定資産の増減及びその残高は次のとおりです。(単位：円)			
科 目	令和三年度末残高	令和四年度増減額	令和四年度末残高
基本財産			
投資有価証券	499,953,000	29,700,000	529,653,000
定期預金	30,487,000	-29,700,000	787,000
美術品	117,221,890	285,000	117,506,890
小 計	647,661,890	285,000	647,946,890
特定資産			
投資有価証券	440,000,000	-142,244,000	297,756,000
定期預金	112,917,816	142,244,000	255,161,816
小 計	552,917,816	0	552,917,816
合 計	1,200,579,706	285,000	1,200,864,706

令和5年度事業予定

本財団の設立趣旨に沿った芸術品・文化財等の保護、芸術・文化活動振興事業などに資産からの運用益金を充てて事業を実施します。

文化財の紹介・啓発事業

◎歴史セミナー
～足利氏ゆかりの寺社等を訪ねて～
足利市内と鎌倉市内の寺社等めぐり

期 日 令和6年1月頃

会 場 市内と鎌倉市の寺社等

◎文化財の案内板、標識等設置
◎文化財写真パネルの作製・貸出

文化講演会の開催事業(足利文化協会との共催)

期 日 令和6年2月17日(土)

講 師 史跡足利学校座主 五味文彦先生

美術品・文化財の収集、展示、貸出事業

足利市にゆかりのある画家等の作品や貴重な文化財などの散逸を防ぐため、芸術品や美術品の収集や所蔵品の展示貸出

芸術・文化活動団体等の事業に助成します

芸術・文化の振興に寄与すると認められる団体に対し、その事業に必要な費用の一部を審査のうえ助成します。

対象団体

- 次の要件にすべて該当する団体
- ◎足利市内に住所又は活動の本拠を有する団体
- ◎一定の活動実績があり、
広く市民に事業を公開する団体
- ◎団体規約等を有し、代表者が明らかな団体

対象事業

- ◎文化活動の成果発表事業(展覧会、発表会)
- ◎文化活動研修事業(講演会、講座など)
- ◎自然・文化財保護活動事業

※営利、政治及び宗教活動を目的とする事業や参加者を会員等に限定する事業は対象となりません。

所定の助成金申請書を9月29日(金)までに足利市民文化財団事務局に提出してください。
(申請書は、ホームページからダウンロードできます。)

問 合 せ 先 足利市民文化財団事務局 ☎20-2229

芸術・文化に関する情報提供

- ・文化財団報の発行
- ・インターネット等の活用



足利市民文化財団HP▶

寄付のお願い

足利市民文化財団の趣旨となる諸事業を実施していくため「足利市文化振興事業寄付金」にご協力をお願いいたします。あしかがフラワーパークプラザ・市立美術館などの施設に設置の募金箱でも寄付が可能です。毎年、皆様から寄付をいただいておりますことに感謝申し上げます。

令和4年度のご寄付ありがとうございました。
・40,000円 足利文化協会 ・149,836円 匿名者

事務局
☎20-2229



足利にゆかりのある国広作の名刀「山姥切国広」と「布袋国広」の2振り、鍛刀されたこの地に戻って来ることは奇跡に近く、とても素晴らしいことではないでしょうか。

これらの名刀は当時の足利市の歴史を語るうえでの重要な文化財であり、足利城主長尾顕長との関係や、

国広が足利へ来て作刀したことなどのかかわりがあることから、足利の宝として、後世に守り伝えていきたいと考えております。

これからも、本財団の設立目的に則り、文化財等の保護や芸術・文化活動の振興等に取り組んでまいります。